



2017 06 19

火蟻



NBS₁₁₉

環境省は6月13日に特定外来生物で強い毒を持つ南米原産の**ヒアリ**が、中国から神戸港に入港し尼崎市内に運ばれたコンテナの中で発見された、と発表しました。
国内での確認は初めてのようです。

尼崎市に運ばれたコンテナから、5月に見つかった強い毒を持つ**ヒアリ**が、神戸港でも発見されたようです。貨物船は同15日に南沙港を出港し、同20日、コンテナは神戸・ポートアイランドに陸揚げされ、同25日まで保管されていた。神戸から車両で尼崎市南部まで運び、同26日に積み荷を取り出す際に、アリのコロニーが見つかったようです。

5月20日に中国広州市から神戸港に到着した貨物船のコンテナを同26日に尼崎市内で開けたところ、床や壁面で大量のアリの成虫や卵を発見。密閉し、今月1～5日に駆除したようです。

ヒアリ (火蟻)

別名：アカヒアリ 学名：Solenopsis invicta
赤茶色の小型のアリで、腹部は濃く黒っぽい赤色。

体長2.5～6ミリで、土でアリ塚を作る。
毒性が非常に強く、毒針で刺されるとアレルギー反応により死に至る場合もある。

アメリカでは**ヒアリ**の被害が年間**8万人以上**に上ると報告されていて、うち100人以上の方がアレルギー反応で亡くなっているそうです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ 